

イークリンNW-EX



- 品種：複層ビニル床タイル FT
 ■全厚：3mm 高耐久UV樹脂 (EX仕様) コーティング
 ■工法

工法名	下地	接着剤
一般工法	乾燥したモルタル・コンクリート下地	エコAR600
耐湿工法	湿気のおそれのあるモルタル・コンクリート下地	エポグレーST・USセメント・東リ低臭USセメント・US300

- 若干枚にバリエーションがあります。施工の際にはご注意ください。
 ■タイル一枚一枚の色柄に変化と濃淡があります。この不均一感が、仕上ったフロアにより一層の自然感をもたらします。同じ色調のタイルがかった場合は、部分的に差替えることで違和感なく納まります。
 ■ご注意
 ■タイル西辺に光沢が異なる部分があります。
 ■その他の注意事項については、P143および総合カタログをご覧ください。
 ■ご注文について
 ■ご注文の際は、見本の下の商品にてご用命ください。

イークリンマスター NW-EX



- 品種：複層ビニル床タイル FT
 ■全厚：3mm 高耐久UV樹脂 (EX仕様) コーティング
 ■工法

工法名	下地	接着剤
一般 工法	乾燥したモルタル・ コンクリート下地	エコAR600
耐湿 工法	湿気のおそれのある モルタル・コンクリート下地	エポグレーST・USセメント・ 東リ低臭USセメント・US300

- 若干法にバリエーションがあります。施工の際にはご注意ください。
- タイル一枚一枚の色に変化と濃淡があります。この不均一感が、仕上った時により一層の自然感をもたらします。同じ色調のタイルが広がった場合は、部分的に差替えることで違和感なく納まります。
- ご注意
- タイル四辺に光沢が異なる部分があります。
- その他の注意事項については、P143および総合カタログをご覧ください。
- ご注文について
- ご注文の際は、色見本の下の品番にてご用命ください。

ロイヤルストーン



- 品種：複層ビニル床タイル FT
 ■全厚：3mm 表層透明ビニル層0.3mm
 (PST4126、PST4127のみ0.2mm)

ロイヤルウッド



- 品種：複層ビニル床タイル FT
■全厚：3mm 表層透明ビニル層0.3mm
(PWT4230、PWT4231のみ0.5mm)

■工法

工法名	下地	接着剤
一般工法	乾燥したモルタル・コンクリート下地	エコAR600
耐湿工法	湿気のおそれのあるモルタル・コンクリート下地	エポグレーST・USセメント・東リ低臭USセメント・US300

- 若干年次にバラストが劣化する。施工の際には、ご注意ください。
- タイラー一枚の色相に变化と濃淡があります。この不均一感が、仕上ることでフロアに一層の自然感をもたらしめます。
- 四面取付の楕円形や六角形、不等辺四角形、900mm×900mmの施工では、寸法調整やコーキング材により目地仕上げをおすすめします。
- メンテナンス
- 施工後、養生期間をおいてから洗浄剤でポリッシュ・洗浄し、よくすすいでから樹脂（樹脂＝FBフッ素・UPウレックス・サンギンツクス（抗菌））を塗布してください。特に初期メンテナンスでは、タイル表面を充分に洗浄した後で効果を塗布してください。状況に応じて、約1枚につき2回程度の水拭きによる1日の清掃回数を増やすなど、日常のメンテナンスにご留意ください。

- 取れにくい汚れには中性洗剤を塗布した後、毛先の細いブラシで汚れを浮かせてから、バキューマーや固く絞った雑巾、モップ等で汚れを除去してください。
- フックスメンテナンスを行う場合、事前に青皮での洗浄を充分に行ってください。フックスを厚塗りすると防水性が落ちますのでご注意ください。また、油に対する防水性が必要な場合はフックスを塗布しないでください。

- **ご注意**
- 「枕カバー」商品は、ケース単位以外のロット指定はできませんのでご注意ください。
- タイル間での組み合わせはできません。
- 二面取型を住宅等、土足環境以外でご使用した際は、面取端部の形状により衣類等を傷める場合があります。スリッパなど上履きのご使用をおすすめします。
- 注意事項についてはP143および総合カタログをご覧ください。
- **ご注文について**
- ご注文の際は、色見本の下の品番にてご用命ください。

クラシアルタイル



- 品種：薄型置敷きビニル床タイル FOB
 ■防災性能試験番号 E2240313
 ■全厚：2.2mm UV樹脂コーティング
 ■工法

工法名	下地	接着剤
一般工法	木造床(合板など)	エゴCA セメントEX (細目のしげば 使用)
	クッションフロア下地・塩ビタイル	
	表面が平滑なフローリング	
	乾燥したモルタル・ コンクリート下地	エゴAR600
一	木造床(合板など)	エゴAR600・ USセメント
	クッションフロア下地・塩ビタイル	USセメント
	表面が平滑なフローリング	USセメント
耐湿工法	湿気のおそれのある モルタル・コンクリート下地	USセメント

- ※上記以外の地下地には施工できません。(基礎埋下地)にはUSベントを使用し使用した全面強度接着工法で施工してください。
 - ※防音フロッギングは、使用環境によって浮きや割れがねどと生じる可能性があります。
 - ※室温10℃以上の施工をお願いします。
 - ※平滑な床に貼付けてください。
 - ※厚み3mm以上の、クッションフロア上には施工できません。
 - ※浮き・割れに、ゆるやかに貼付けてください。また、押込んで施工しないようにしてください。
 - ※タイルの寸法が152.4mm×914.4mmの場合、幅50mm×長さ200mm以下の端材が出ないように割付けてください。
 - ※タイルの寸法が304.8mm×457.2mm、457.2mm×457.2mmの場合、幅100mm×長さ100mm以下の端材が出ないように割付けてください。
 - ※床かた後での隙間を確認してください。2.2mm以下の場合で貼付け後の穴の閉間に支障が出る場合は、穴の閉間部分を選けて貼付けてください。
 - ※ハンドローラーやダブルプレスナーを使用して確実に圧着してください。圧着が不足するは接着不良になる場合があります。
 - ※製品が損傷する可能性があります。取扱いには十分に注意ください。
 - ※ピールアップ形状剤使用時の注意事項
 - ※細目くし形を「使用しないでください」。
 - ※接着剤が半透明になるまで貼付けてください。
 - ※室温10℃以上で寸法152.4mm×914.4mmのタイルを施工する際は、長方形のタイル間に専用スパーナーを使用してください。
 - ※重点をうける下地は床下で完全接着法を用いることを事前に確認してください。下地がピールアップ工法やテープ工法の場合、タイルに割れがえ、反り、膨れ・変形とよどみが生じる可能性があります。
- ※施工手順・施工要領の詳細は、「施工要領書」をご一読ください。

※施工手順、施工要領の詳細は、「施工要領書」をご一読ください。

●メンテナンス
●日常は固く絞った雑巾かモップの水拭き程度で充分です。
●水を塗ってしまったときは、すぐに雑巾で拭取ってください。

※クラシアルタイルはワックスをはじってしまうため、ワックス塗布には指定の前処理が必要になります。詳細はユーザーズマニュアルをご参照ください。

- ※ご注意
- 下地に段差・隙間・凹凸がある場合、その程度によってタイルの表面に目立って現れる場合があります。
 - 床板の間にタイルを貼付け、その上にカーペット、ソファ、家具などを長時間置いた場合、暑熱してタイルが変質変色する可能性があります。
 - 床板が設置された床に貼付けると、床が変色する可能性があります。
 - その他の注意事項については「フアラシタル」サンプル帳または「施工要領書」をご参照ください。

LAYフローリング ピタフィー



- 品種：簡単リフォーム床材
 ■防災性能試験番号 E2170046
 ■全厚：2mm UV樹脂コーティング
 ■工法

工法名	下地	接着剤
吸着工法	表面が平滑な フローリング・クッションフロア 塩ビシート・塩ビタイル等	不要

- 施工は、必ず室温10℃以上の条件下で行ってください。
- 厚み3mm以上のクッションフロアの施工はできません。
- 平滑な床に貼付てください。
- 詰めすぎずに、ゆるめに貼付てください。
- タイルの寸法が150mm×900mmの場合、長さ20cm×幅5cm以下の端物が出ないように割付てください。
- タイルの寸法が300mm×450mmの場合、長さ10cm×幅10cm以下の端物が出ないように割付てください。
- 床からドアまでの隙間を確認してください。2mm以下の場合や、貼付け後のドアの開閉に支障が出る場合は、ドアの開閉部分を避けて貼付てください。

●メンテナンス

※ワックスメンテナスを行う場合

よく汚れを取除いてから、樹脂ワックス（ニューFBワックス・Uワックス・ツヤンワックス（抗菌））を濃したモップを固く絞って、薄くムらなく塗ってください。その際、床に直接ワックスを撒く方法は避けてください。補修等で部分貼替えの後、ワックスを塗布すると既設タイルとの間に光沢差が生じる場合があります。

- 水を流しながらタイルを洗う事はおすすめしません。
- 水を溢してしまったときは、すぐに雑巾で拭取ってください。また、タイル裏面に水が浸入していない事をご確認ください。放っておくと変色やカビ・剥がれ・臭いの原因となります。

- 下地に段差・隙間・凹凸がある場合、その程度によってLAYフロアリング・ビタフィーの表面に目立つて現れる場合があります。
 - 床暖房の床にタイルを貼付し、その上にカーペット、ソファ、家具などを長時間同じ場所に置き、蓄熱してタイルが変質変色する可能性があります。変色した床は変色したタイルのみ貼替えてください。
 - 床暖房の床にタイルを貼付すると、床が変色する可能性があります。
 - その他の注意事項については「LAYフロアリング・ビタフィー」サンプル帳または「施工要領書」をご参照ください。
- ※LAYフロアリング・ビタフィーは、構造に関する特許を取得しています。

※LAYフローリング ピタフィーは、構造に関する特許を取得しています。

歩行マーク



住宅での、素足、靴下、スリッパ等での使用に適しています。

防滑性マーク



防滑性床材
(水+ダストで0.45以上かつ防滑性向上を意図したエンボスを施すなどの加工により、防滑性に配慮した製品)

耐シガ性マーク



タバコの火にも強い耐熱性を有しています。

耐薬品性マーク



特定の薬品に対する耐薬品性を有しています。

防災マーク



消防法に基づく防災性能試験に合格しています。

SIAAマーク



SIAAの認定基準に適合していると認められた、製品上の特定ウイルスの数を減少させる性能を有した製品です。

抗菌性マーク



抗菌剤の使用や素材の抗菌性によって、菌の増殖を防ぐ抗菌性能があります。効果を長持ちさせるためにも、日常メンテナンスによる維持管理にご注意ください。

防カビ性マーク



カビが発生しにくく、増殖しにくい性能を有しています。

床暖房対応マーク



床暖房の仕上げ材に使用できます。
※当社床材の床暖房に重ねての使用はできません。

グリーン購入法適合品マーク



グリーン購入法における特定調達品目に表示されるマークです。再生ビニル系材料の合計重量が製品の総重量比で15%以上使用されていることが適合条件です。

環境配慮型商品マーク



環境負荷の低減に貢献していると東リが認定した商品です。

エコマーク



「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境の負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品です。

SuMPO EPDマーク



SuMPO EPD (マーク) はLCA (ライフサイクルアセスメント) によって得られた製品の定量的環境影響データを検証・公開するものです。

グッドデザイン賞マーク



公益財団法人日本デザイン振興会主催
「グッドデザイン賞」を受賞した製品です。

NW-EXマーク



長期間ワックスメンテナンスが不要な床材です。日常清掃だけで、永く美観を維持できます。

フロアスコアマーク



FloorScore は、アメリカのRFCI (弾性床材協会) と第三者認証機関であるSCSが協同で作成した、室内空気環境に関する認証システムです。この認証の取得によりLEEDポイントの獲得に貢献します。

選択上のご注意

●各種マークの詳細は「東リ総合カタログ」をご参照ください。

！ 防滑性マークは、製品の防滑性を示す目安です。履物や歩行状態、水濡れや砂の持込み、使用したワックスの種類など環境によって大きく左右されます。選択の際の一つの目安としてご利用ください。

- 暗所、アルカリ性雰囲気、高温多湿環境下において、床材の変色が発生する場合があります。これらの条件が揃わないように注意してください。そのような箇所へ床材を施工する際には、発生しても目立たない暗色系のご採用をおすすめします。
- 下地から絶えず湿気の上昇が予想される場所では使用を避けてください。接着不良や臭気が発生する事があります。
- 建築基準法・消防法によって、使用方法ならびに使用場所に制限があります。各法令法規をご確認ください。
- 淡色系・無地調の床材ほど濃色系に比べて汚れが目立ちやすくなります。また、フラットな表面形状に比べてエンボスが深いほど汚れが残りやすくなります。ご注意ください。
- 床タイルは熱に弱い性質を有しています。摩擦熱等により、床面に变色、変形が生じる事があります。
- 掲載写真の一部に合成写真を含みます。
- 現物見本やサンプル帳と、製品の色が若干異なる場合があります。
- 当サンプル帳は 2025年2月現在のものです。予告なしに変更されることがあります。

NW-EXシリーズ 選択上のご注意

- 「NW-EXシリーズ」は、製品の特性上、素足や靴下での歩行時に素材表面がひっかかることがあります。上靴、スリッパ履きで使用する事をおすすめします。

施工上のご注意

- 施工の前に、「東リ総合カタログ」もしくは「施エマニュアル」をご一読ください。
- 施工の際はタイル裏面の矢印が点線等で流れ方向をご確認ください。方向が変わると色差のように見えることがあります。
- 施工後、一週間は、直射日光や水洗い、冷暖房などによる急激な温度変化、重量物やキャスター椅子などによるしごきなどは避けてください。突上げ・目地スキ・剥がれ・へこみ跡などを発生させる可能性があります。特に冬季は接着剤の硬化が遅いので充分な養生期間をとってください。

メンテナンスならびに使用上のご注意

！ 水濡れや砂が飛散した状態では、滑りやすくなり、転倒事故を招く可能性があります。土砂の持込みなどが予想される場所では、泥よけマットなどを出入口に設置し、室内に土砂が持込まれないようにしてください。持込まれた際には即座に除去するようにしてください。摩擦・傷付きを防ぎ、美観を保持するだけでなく、寿命を延ばす効果があります。

！ 水・砂・紫外線・重量物・汚染物質・化学薬品・火山灰などの影響で、床材自体の変質・変退色や、施工後の膨れ・剥がれ・目地スキなどを招く場合があります。充分ご注意ください。剥がれ、反り、膨れなどが生じた場合は、即座に補修してください。放置しておくことで全体に影響が及び、美観を損なうほか、転倒事故の原因となります。

- ある種の家具の脚ゴムやゴムマットなどのゴム製品、塗料、防腐剤、防虫剤などによって汚染され変退色を招く可能性があります。これらに直接触れないようにしてください。
- 重量物や車輪によるしごき、ハイヒールや家具などの局部荷重により、床材の表面にキズや膨れ、へこみ跡が生じる可能性があります。
- タイルの目地部が水などで濡れた場合は水分を拭取ってください。特に木質系下地の場合は、水分の影響により下地を傷める原因になる事があります。
- 長時間の直射日光による変退色、長期間使用しない室内での結露によるカビや異臭の発生、床材の剥がれ・反り・膨れ・突上げの可能性があります。日よけや換気が心がけてください。
- 素材固有の臭いがあります。換気を心がけてください。

NW-EXシリーズ メンテナンス上のご注意

※「NW-EXシリーズ」はワックス液をはじいてしまうため、ワックス塗布には指定の前処理が必要になります。詳細は各製品のユーザーズマニュアルをご参照ください。

- 建物の出入口には、必ず除塵マットを設置してください。(砂、砂利等で表面に傷がついてしまった場合、汚れが傷に入り込んでしまい、汚れ落ちが悪くなります。土砂の持込みの可能性がある路面に面した部位で使用される場合は、除塵性の高いマットをできるだけ広い面積で設置してください。)
- メンテナンス用樹脂ワックスを塗布する必要はありません。日常的にモップ、固く絞った雑巾などでヒールマーク等の汚れを取除いてください。目地に沿った清掃をおすすめします。
- 取れにくい汚れには中性洗剤を使用してください。日常清掃の際は、固く絞ったモップ、雑巾で汚れを取除いてください。
- 面積の大きな施設では、洗浄力の優れた自動床面洗浄機を推奨いたします。
- 高耐久UV樹脂コーティングが摩滅してしまうため、ドライメンテナンスは行わないでください。



建築建材総合検索サイト

アークログ 🔍 検索

床材・カーペット・壁紙を2DBIMで登録しております。
是非、東リ製品をArch-LOGからダウンロードし、プレゼンテーション等にご利用ください。